

# WHAT'S UP OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.7》2013年9月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部国際政策課 課長 飯田 聡一

8月は多忙な毎日でした。20日から23日は知事のモンゴル訪問にお供、28日からは31日は小風副知事をトップに農業団体や観光関係者などと、タイ・バンコクを訪れ、県産品と観光のプロモーションを実施しました。詳しくは次号でお知らせしますが、本県で学んだ留学生が政府や企業、中にはミュージシャンとして、様々な分野で活躍する姿を見出し、大変心強く感じました。バンコクでは留学生OBや県人会の皆さんにもご協力いただいたところ。心から感謝申し上げます。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>



## 大分県の海外関連事業について

海外事業に携わる県職員が、皆さまがお住まいの国・地域に向けて実施している県の施策をご紹介します。ぜひ、県のPRにご協力ください！



農林水産部  
林産振興室長

近藤 孝昌  
(Takamasa KONDO)

【連絡先(Mail)】

[kondo-takamasa@pref.oita.lg.jp](mailto:kondo-takamasa@pref.oita.lg.jp)



林産振興室の近藤と申します。

大分県の乾しいたけは、全国生産量の40%を占め、また全国品評会では15年連続で団体優勝を継続しているなど、質量とも日本一の地位を堅持しています。

乾しいたけは、古来より優れた食材として日本料理をはじめ、中華料理等に広く活用されています。また、健康食品としても、血圧上昇の抑制や骨を丈夫にする、肌の若さを保つなど多くの効能が知られています。

平成20年度から、香港やタイなどの東南アジアに向け輸出に取り組んでいるところです。おいしく・安全で高品質の大分産乾しいたけは好評を得ており、輸出量は順調に増えています。

先般、国東半島宇佐地域の世界農業遺産認定では、クスギ林を活用した原木の乾しいたけ栽培が世界的に評価されたところです。また、坐来で行われた県産食材のプレゼンでも、フレンチレストランの逸品食材になり得るとの高い評価をいただきました。今後は、ヨーロッパ等も視野に入れ海外での市場拡大に取り組みたいと考えています。

皆様方にも、これまで以上に大分産乾しいたけをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



## 県内ニュース(8月)

【大分合同新聞社HPにリンク】

<http://www.oita-press.co.jp/>

・暑さ吹き飛ばす熱さ 府内戦紙

[2013年8月3日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137549078977.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137549078977.html)

・豊肥線が全線復旧 鉄路、笑顔、つながる

[2013年8月5日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137566446284.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137566446284.html)

・海外展開する竹の製品 米国で企画展

[2013年8月6日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137575077613.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137575077613.html)

・別府市営温泉アニメキャラ登場 いい湯だな

[2013年8月14日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137644164006.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137644164006.html)

・姫島の盆踊 伝統の舞、ワイワイ

[2013年8月15日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137652886429.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137652886429.html)

・真夏の成人式「責任、自覚」表情きり

[2013年8月16日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137661550315.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137661550315.html)

・「おんせん県」PR 県がステッカー配布

[2013年8月17日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137669931892.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137669931892.html)

・露地カボスの旬入りを宣言 果汁たっぷり

[2013年8月19日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137689065085.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137689065085.html)

・売り込みタイ 28日から宣伝活動

[2013年8月20日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137695985183.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137695985183.html)

・卓球でつなぐ友好 武漢の選手団と交流

[2013年8月24日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137790461254.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137790461254.html)

・世界農業遺産の宇佐地域 県売り出しに本腰

[2013年8月29日]

[http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013\\_137773717785.html](http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_137773717785.html)

## NEWS

## 海外関連注目ニュース！

三井住友海上火災保険株式会社と、県内企業の海外展開支援等に関する協定を締結しました。(国際政策課)



(写真) 三井住友海上火災保険(株)の藤田常務執行役員と握手を交わす広瀬知事

7月26日、県と三井住友海上火災保険株式会社(本社東京都)は、「大分県内企業の海外事業支援に関する協定」を締結しました。

主な協定内容は、「県内企業への海外情報の提供」、「大分県人会や留学生OB会の現地設立支援」等です。

知事も「世界に878の拠点をもち、さまざまなノウハウがある御社と協定が締結できたことは、大変心強い。県内の企業にとって海外展開が重要になってくるので、ぜひご支援をお願いしたい」と、同社の藤田常務へ期待を伝えました。

## 話題提供のお願い！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先/お問い合わせ先】

国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)

【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)





世界各地の大分県人会から届けられたメッセージをご紹介します。



## 北京大分県人会 ～「2013年度第2回懇親会を開催しました！」事務局 長野様～

ニーハオ。今回は、北京より、2013年度第2回大分県人会の様子を世界各地の皆さんにお届けしたいと思います。

北京大分県人会は約40名が会員として登録しており、留学生から大分県が大好きな方まで様々です。主な活動としては、年4～5回の懇親会開催のほか、県人会ゴルフ等を通じて親睦を深めています。

今回の懇親会には、得丸会長をはじめ30人が参加し、北京において、他の県人会には絶対に負けない、大変な盛り上がりとなりました。

冒頭、大分弁の早口言葉（「越智さんちのイチ（犬の名前）の（様子が変だから）、イチのところに行って（様子を）見てきてくれ」という意味で、「越智かたん（方）イチんち行っち、見ち来ちくりい。」）が、会長より紹介がある等、懐かしい故郷の言葉を肴に、温かい会となりました。

今後も、得丸会長と事務局長の長野が北京に居る以上は、北京の他の県会に負けない、最高に盛り上がる県人会懇親会を継続して参りたいと思います。



(写真)北京大分県人会 2013年度第2回懇親会の様子



## (カナダ)オンタリオ大分どげえ会 ～「第1回オンタリオ大分どげえ会のご報告」

代表 マーナ豊澤英子様～



私は大分医科大学医学部看護学科長として働いていましたが、カナダ人との結婚を機にカナダへ移住し、12年目になります。仕事のために年2回大分へ帰っているため、故郷が恋しいという気持ちはありませんでした。

しかし、いろんな経験を重ねるうちに、異国における生活では家族はもちろん友人、知人との絆が特に大切と思うようになりました。その絆づくりの1つとして「オンタリオ大分どげえ会」を立ち上げました。

そして、「第1回オンタリオ大分どげえ会」を我が家で2013年7月27日に開催しました。新移住者、駐在員、研究員など大分県出身の7家族20名（大人15名、子ども5名）が参加。また、トロント日加タイムズの取材を受けました。

(写真:トロント日加タイムズ 色本信夫氏、大分県温泉ロゴをもつのが筆者)

朝から曇り空で午後には大雨になりましたが、有難いことに夕方に雨は止み、BBQ、水泳、懇談を楽しむことができました。移住のきっかけ、仕事、子育て、趣味、故郷の話などに花が咲きました。夜には庭で焚火を囲んでマシュマロを焼き、子供たちは大喜び！9時頃になってホテルが飛び始め、幻想的な雰囲気しばし浸ることもできました。大分からオンタリオへ旅行中の女性の思いがけない飛び入り参加もあり、これも嬉しいことでした！後日、良い時間が過ごせたとのメールや電話が次々と届き、絆づくりの一步が始まったと感じています。

4家族からは「今回は参加できないけれど次回は必ず」と、また、隣のケベック州からも本会に加わりたという連絡が寄せられました。今後の発展を期待しています。オンタリオにお住まいの大分県関係者の方は、お気軽にご連絡ください([sawaeka@rogers.com](mailto:sawaeka@rogers.com))。



## LA大分県人会 ～「食事を催しました」

会長 會田様～

7月27日（土）、ロサンゼルス空港の近くの日本料理店にて、13名の県人会員が集まり、楽しく食事を催しました。



## ハワイ大分県人会

～「県人会功労者表彰」事務局 村上様～

ハワイ最大の日系人グループ「ハワイ日系人連合協会」が、5年前から各県人会功労者を表彰しています。

今年は、大分市出身のリウ（一宮）八重さん（前列赤いレイをしている方）が表彰されました！



# FROM OUR REPORTERS



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



**林 泰男**  
(Taenam Lim)  
県国際交流員  
韓国(ソウル)  
[pu101502@pref.oita.jp](mailto:pu101502@pref.oita.jp)

今年の夏は大分でも連日35度以上を記録するほどの猛暑ぶりで、冬将軍ならぬ夏将軍がきているのではと想像させるくらいです。

そんな暑さの中、今年も「大分七夕祭り」が市内で開催されました。中央通りの道が「47万人の広場」という名の会場になり、踊り大会や「府内戦紙[ぼっちん]」の山車の練り回りなどが行われました。ほかにも若草公園など周辺の公園では屋台村や舞台公演などがあつたり、最終日には大分川で花火大会も行われるなど今年も大変な賑わいを見せました。



(写真) 熱気に包まれた府内戦紙の様子



**ニコール・フリン**  
(Nicole Flynn)  
県国際交流員  
オーストラリア(QLD)  
[pu101503@pref.oita.jp](mailto:pu101503@pref.oita.jp)

7月12日から大分市美術館にて草間弥生氏の「永遠の永遠」というコレクション展が展示されています。草間弥生氏は世界的な現代美術家で水玉と網目模様のデザインが特徴です。この展示会でキャンパスの作品だけでなく、「大いなる巨大な南瓜」という大きなカボチャの彫刻などもあります。

先日、日中の暑さを避けるため、私は展示会を見に行きました。特に面白いと思ったのは、水玉模様に覆われた部屋と同じパターンの描かれた大きなチューリップの彫刻が置かれた「チューリップに愛をこめて、永遠に祈る」という作品でした！このコレクション展は、10月20日まで展示されています。



(写真) 大分市美術館「草間弥生展」にて



**趙 敏**  
(Zhao Min)  
県国際交流員  
中国(湖北省)  
[pu101501@pref.oita.jp](mailto:pu101501@pref.oita.jp)

7月21日、湖北省の省都である武漢市から「障がい者芸術団」が大分市を訪れ、新しくオープンした大分市複合文化施設「ホルトホール」で公演を行いました。中国でも有名な演目である「千手観音」をはじめ素晴らしい歌や踊り、楽器の演奏が披露されました。来場の大分市民は絶えずに大きな拍手をし、ホルトホールは温かい雰囲気に入れ、私を含め来場者はとても感動いたしました。

武漢市と大分市は長い友好交流の歴史をもっています。中日関係が難しい時ですが、このように地方政府間の温かい交流が行われるのは非常に有意義なことと思います。また、現在は湖北省と大分県との交流も進んでおり、今後の両地域交流の促進に微力ながら貢献してまいります。



(写真) 芸術団による演目「千手観音」

## JR豊肥本線「宮地駅～豊後竹田駅間」復旧！

昨年7月の九州北部豪雨により、不通となっていたJR豊肥本線の宮地駅～豊後竹田駅間が8/4に復旧しました。7/28には、復旧に先立ち、通常歩くことのできない線路の上を歩くレールウォークイベントなども開催され、盛況でした。

8/4は、広瀬勝貞大分県知事、唐池恒二JR九州社長らがテープカットした後、九州横断特急が熊本に向け、約1年ぶりに大分駅を出発しました。

【観光・地域振興課からのお知らせ】  
日本の「大分」を、世界の「OITA」に！

担当:国際観光班 磯崎 香織  
連絡先: [isozaki-kaori@pref.oita.lg.jp](mailto:isozaki-kaori@pref.oita.lg.jp)  
HP: <http://www.pref.oita.jp/site/tourism/>  
facebook: <http://p.tl/RBAa>



国分市観光協会 国分市観光協会

## ★ 郷土の偉人伝

大分県出身や、大分県にゆかりのある偉人を紹介していきます。



**瀧 廉太郎**  
(たき れんたろう)  
作曲家  
【1879～1903】

東京都に生まれ、少年時代に竹田市で暮らした後、現在の東京芸術大学音楽学部へ入学。「荒城の月」や「花」などの不朽の名作を残した。ドイツへ留学するも、肺結核を患い大分で療養、23歳の若さでこの世を去った。

竹田市大字竹田にある、彼の旧宅である「瀧廉太郎記念館」では、当時の生活の様子や直筆の譜面等を展示している。

## なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～

【由布市／国東市】



(由布市) 朝霧が幻想的な 金鱗湖



(由布市) 1975年から続く観光名物 辻馬車



(国東市) 奇祭 ケベス祭り



(国東市) 両子寺の仁王像